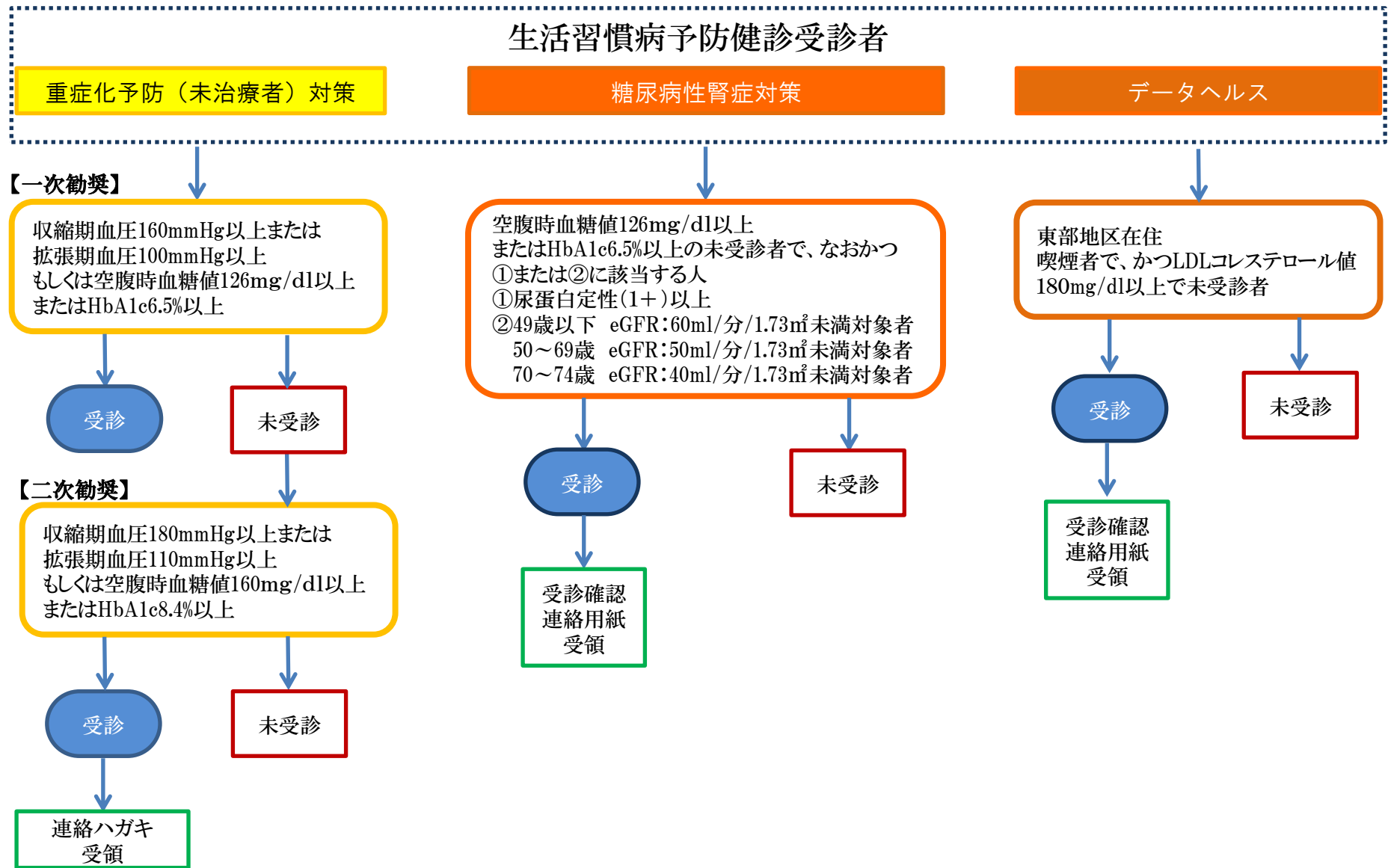


重症化予防事業について

平成29年8月29日

全国健康保険協会静岡支部
保健グループ

1. 静岡支部の重症化予防事業



2. 重症化予防(未治療者)対策

1. 一次勧奨(協会本部実施)

生活習慣予防健診受診者のうち、血圧・血糖における検査値が、以下の基準のいずれか一つに該当し、健診受診前月および受診後3か月以内に医療機関を受診していない者に対し、本部より受診勧奨の案内文を送付

収縮期血圧	拡張期血圧	空腹時血糖	HbA1c
160mmHg以上	100mmHg以上	126mg/dl以上	6.5%以上(NGSP値)

○ 29年度：9,392件(見込み)

2. 二次勧奨(支部実施)

一次勧奨を実施した者のうち、より重症域と判定される以下の基準に、いずれか一つでも該当する者

収縮期血圧	拡張期血圧	空腹時血糖	HbA1c
180mmHg以上	110mmHg以上	160mg/dl以上	8.4%以上(NGSP値)

支部より、直ちに受診が必要な内容の受診勧奨文を再度送付し、受診後、支部へ報告いただく

○ 29年度：2,439件(見込み)

3. 実施状況

平成29年8月末 平成28年度10～11月受診者の該当418人に対し、二次勧奨を受診

3. 糖尿病性腎症対策

糖尿病性腎症

平成29年度は、静岡市在住の生活習慣病予防健診受診者のうち、空腹時血糖126mg/dl以上、またはHbA1c6.5%以上で受診していない者もしくは主傷病名に糖尿、糖代謝が含まれていない者で(糖尿病で未受診でありながら、治療対象者)あつて、なおかつ次の①もしくは②に該当する者に対し、静岡市内の内科受診を勧奨(文書)する。

①	尿蛋白定性(1+以上)	
②	49歳以下	eGFR: 60ml/分/1.73m ² 未満対象者
	50～69歳	eGFR: 50ml/分/1.73m ² 未満対象者
	70～74歳	eGFR: 40ml/分/1.73m ² 未満対象者

受診後、医師から連絡ハガキを協会支部へ送付してもらい、受診結果を確認する。また、内科医師の判断で、重症者は糖尿病・腎臓病専門医を紹介する。

○ 29年度：150名(見込み)

本業務は、静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則って実施。

4. データヘルス

喫煙者のLDLコレステロール高値者に対する受診勧奨

静岡支部のデータヘルス計画において、「LDLコレステロール値を全国平均まで下げる。」という目標を掲げている。特に、東部地区においては、喫煙者、脂質異常者が多いため、次に該当する者に対し受診勧奨の案内文及び禁煙リーフレット、受診確認連絡用紙を送付する。

東部地区在住の喫煙者で、かつ、LDLコレステロール値180mg/dl以上で受診していない者
もしくは、主傷病名に脂質異常症、高脂血症が含まれていない者

○ 29年度：4,000名(見込み)